

MAFF-SATによる台風25号大雨被害への対応（関東農政局）

千葉県印旛沼地域での排水支援（令和8年9月25日～実施中）

印旛沼地域において、大量の雨水の流入に伴い農地が広範に湛水し、排水が困難となった。このため、MAFF-SATを派遣し、排水ポンプ車により河川への排水を実施。

被災状況

- 台風25号の影響により、印旛沼近傍の佐倉地点において観測史上最大の48時間降水量377.5ミリを観測。印旛沼の堤防が決壊し、印旛沼周辺において大規模な浸水が発生。
- 西印旛沼の北西側の岩戸機場及び吉田機場掛かりの農地も広範に湛水し、水位が低下しない状況。



MAFF-SATによる支援

- 農地の湛水を解消するため、ポンプ車4台を派遣し、岩戸機場及び吉田機場への搬送及び設置を支援。（ポンプ設置日：9月25日～）



岩戸機場

ポンプ車3台設置し、
約80m³/min.を排水
（9月27日時点）

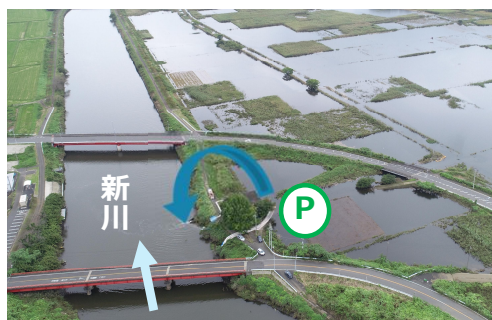


▼ポンプの設置



吉田機場

ポンプ車1台設置し、
約30m³/min.を排水
（9月27日時点）



▼ポンプ車

